

|                   |  |           |   |            |           |           |   |
|-------------------|--|-----------|---|------------|-----------|-----------|---|
| 科目ナンバー            | SEM-3-003-ky   |           |   | 科目名        | 課題演習Ⅰ(呉)  |           |   |
| 教員名               | 呉 宣児   |           |   | 開講年度学期     | 2020年度 前期 | 単位数       | 2 |
| 概要                | 課題演習は基本的に卒業研究論文を書くために必要な知識・技術を身につけるための訓練を行うという位置づけである。私たちの生活周辺で見られる事柄の国際比較、異文化関連問題、地域・環境と関連するテーマを用いて、論文・本を読み「書くことで表現するための様なスタイル」を理解する。知識を＜習得する＞段階を超えて、自分たちが＜知識を生み出す＞というプロセスを体験しながら基礎訓練を行う科目である。  |           |   |            |           |           |   |
| 到達目標              | ①異文化理解、多文化共生と関連する文献を読み、現実社会が抱えている現状や問題点などについて理解する。<br>②様々なスタイルの文献(論文、本、雑誌や新聞の記事等)を読み、論文を書くプロセスについて理解する。<br>③学問的な文献を読み理解し、他人に分かりやすく説明するプレゼンテーション力を身に付ける。<br>④いつも発問し討論することを身につけ深く討論できるコミュニケーション力を身につける。  |           |   |            |           |           |   |
| 「共愛12の力」との対応      |  |           |   |            |           |           |   |
| 識見                |  | 自律する力     |   | コミュニケーション力 |           | 問題に対応する力  |   |
| 共生のための知識          | ○  | 自己を理解する力  | ○ | 伝え合う力      | ○         | 分析し、思考する力 | ○ |
| 共生のための態度          | ○  | 自己を抑制する力  |   | 協働する力      | ○         | 構想し、実行する力 | ○ |
| グローバル・マインド        | ○  | 主体性       | ○ | 関係を構築する力   | ○         | 実践的スキル    | ○ |
| 教授法及び課題のフィードバック方法 | 必要に応じて、ミニ講座を行うが、中心は学生全員が参加して、異文化理解・多文化共生に関連する数冊の本を輪読していくことである。発表担当者が責任を持って文献を要約し発表を行い、討論テーマを提示し、グループ討論を行う。全員で討論しながら文献の内容を理解することを重視しつつ、各発表者へは文献要約力、プレゼンテーション力、発問力などを中心にコメントを行う。また、文献ごとに個人書評を書いて提出することを課題とし、「書く」様式に関するコメントを個人へ行う。  |           |   |            |           |           |   |
| アクティブラーニング        | ○  | サービスラーニング |   |            | 課題解決型学修   | ○         |   |
| 受講条件 前提科目         | 呉ゼミ3年生。自分の研究テーマと関連する他の授業もなるべく履修することを進める。フィールドワークの方法を必ず受講すること。  |           |   |            |           |           |   |
| アセスメントポリシー及び評価方法  | (1)通常の授業への取り組み(20%)：討論・グループ作業への貢献度<br>(2)責任担当発表：要約、プレゼンテーション、討論テーマ提示などについての評価(40%)<br>(3)期末レポート(40%)：提示される本から1冊選び、読んで書評を書く。<br>指定の資料やコメントはムードルで共有します。  |           |   |            |           |           |   |
| 教材                | 受講生の関心領域に合わせて多様な文献を探すので、状況に合わせて文献を紹介する。  |           |   |            |           |           |   |
| 参考図書              | ①文化とは何か、どこにあるのか：対立と共生をめぐる心理学 山本登志哉 新曜社 2015年、②多文化共生社会と外国人コミュニティの力：ゲッター化しない自助組織は存在するか？ 吉富志津代 現代人文社 2008年 ③新 移民時代：外国人労働者と共に生きる社会へ 西日本新聞社 編 名石書店 2017 ④間文化主義：インターカルチュラルリズム 多文化共生の新しい可能性 ジェラルド・ブシャー著 彩流社 2017 ⑤ヘイト・スピーチとは何か 師岡康子 2013 ⑥共生社会の異文化間コミュニケーション ベイツ・ホッフア編 三修社 2009年  |           |   |            |           |           |   |
| 内容・スケジュール         | < オリエンテーション・自己紹介 3回><br>①各自2年間の大学での活動や関心あるテーマ紹介プレゼンテーションを行う。②課題演習で取り上げたい文献や参考文献紹介をし、輪読に使用する文献を決める。<br><br><新聞・雑誌から読む異文化・多文化共生の現状 3回><br>各自、新聞記事や雑誌記事などを探して持ってきて、討論を行う。<br><br><理論を含む本の輪読 5回><br>理文化理解・多文化共生と関連する理論や実際の本を輪読し、内容を理解する。<br><br><論文で読む理文化理解・多文化共生 3回><br>関連する文献を論文の形式で読むことによって、コラム、評論、論文などの違いをはっきり理解する。<br><br><多文化社会の現場訪問と報告書作成 1回> |           |   |            |           |           |   |

周辺地域にある多文化社会の現場を訪れ、観察調査を行い、報告書を書く。

|                |   |                   |                            |         |   |
|----------------|---|-------------------|----------------------------|---------|---|
| Number         | SEM-3-003-ky  | Subject           | Junior Specialty Seminar I |         |   |
| Name           | 呉 宣児 (Oh Seon Ah)   | Year and Semester | First semester for 2020    | Credits | 2 |
| Course outline | The task exercise(assignment) basically involves training to acquire the knowledge and skills necessary to write a graduation thesis. Using international comparisons seen around our lives, cross-cultural problems, and a theme related to the region and environment, we will understand "the style of writing" by reading papers and books. This is a subject that goes beyond the stage of "acquiring" knowledge, learning and conducts basic training while experiencing the process of "creating knowledge." |                   |                            |         |   |